

筑波大学大学院人間総合科学研究科
生涯発達科学専攻

平成 29 年度入学試験

外国語試験問題

[注意]

1. 試験問題は、問題 1 と問題 2 の 2 問です。
本表紙を含めて、9 枚になります。
問題 1 は、設問 1 と設問 2 の 2 つの設問からなっています。
問題 2 は、1 つの設問からなっています。
2. 答案用紙は 2 枚、下書き用紙は 1 枚あります。
問題 1 の答案用紙は、左上に問題 1 と書かれた用紙が 1 枚です。
問題 2 の答案用紙は、横書き（400 字詰め）1 枚です。
答案用紙の裏面は使用しないでください。
下書き用紙は、自由にお使い下さい。
3. 全ての答案用紙に、必ず受験番号を記入してください。
4. 試験終了後、問題冊子と下書き用紙も回収しますので、持ち帰らないでください。

問題 1 次の文章を読んで、設問 1、設問 2 に答えなさい。

著作権法により公開していません。

(出典 : Z. Zayapragassarazan & Santosh Kumar. Active Learning Methods.
NTTC Bulletin, 19(1):3-5, 2012.)

設問 1 本文の(1)～(12)の文章それぞれにふさわしい見出し語を次のア～シから選び、答案用紙の該当部分に記入しなさい。

- ア. Scenarios/Case Studies
- イ. Role Playing, Drama, and Simulations
- ウ. Teaching to learn/Peer teaching
- エ. Team-Based Learning
- オ. One Minute Paper/Free Write
- カ. Collaborative Learning
- キ. Panel Discussions
- ク. Problem-Based Learning
- ケ Case-based Instruction
- コ. Concept maps
- サ. Brainstorming
- シ. Collaborative writing

設問 2 本文中に示した下線部の文の(A)と(B)を訳し、答案用紙の該当部分に記入しなさい。

問題2 以下の文章を読んで、その内容を400字以内で要約しなさい。

著作権法により公開していません。

(出典：The Japan Times, 2013年9月9日)

<http://www.japantimes.co.jp/opinion/2013/09/09/editorials/strengthening-research-ethics/>